

平成29年10月30日

貧酸素水塊速報 (2017年)

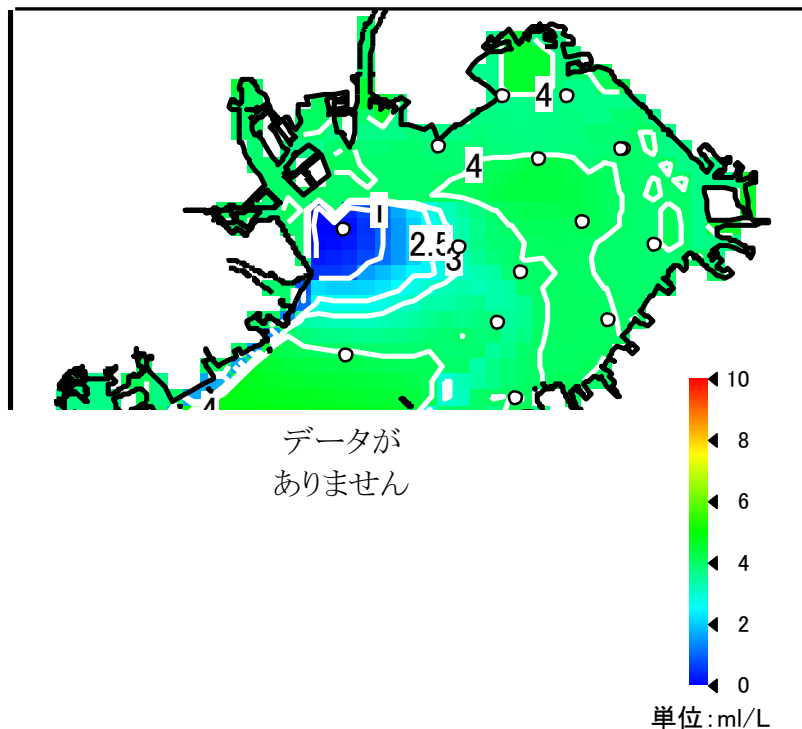
【発行】 千葉県水産総合研究センター 千葉県農林水産技術会議
神奈川県水産技術センター ○内湾底びき網研究会連合会
【協力】 千葉県環境研究センター 東京都環境局
第三管区海上保安本部 (国)国立環境研究所
○モニタリングポスト(海上保安庁, 国土交通省 関東地方整備局)
(今回の速報は“○”の機関の観測データを使用して作成しました)

平成29年10月24日観測結果

内湾底びき網研究会連合会による今年最後の調査結果です。半年間お疲れ様でした。

10月23日に通過した台風21号による暴風の影響で、貧酸素水塊の分布域は大幅に縮小しました。しかし、羽田沖には溶存酸素量が1.0mL/Lを下回る水塊もみられており、まだ内湾全域での解消には至っていません。

もしばらくは、貧酸素水塊の動きに注意してください。



底層の溶存酸素量分布

酸素飽和度と溶存酸素量(DO)の目安		
酸素飽和度	溶存酸素量	備考
50%	2.5mL/L	貧酸素水塊
30~40%	2.0mL/L	魚類に影響
	1.5mL/L	貝類危険
	1.0mL/L	